

すいた ファミリー・サポート・センター通信



クローバー

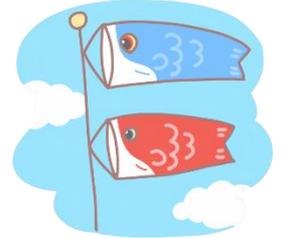


第19号
2024. 5

新緑が目には鮮やかな、すがすがしい季節となりました。

進学、進級されて1ヶ月。新しい環境にも慣れてきた頃かと思います。

子供たちにとって楽しい時間を過ごすためのお手伝いを、ファミリーサポートが少しでもできればと思っています。今年度もよろしくお願ひいたします。



もし活動中に地震が起きたら

新年早々に発生しました能登半島地震には、心よりお見舞い申し上げます。

2023年9月号のクローバーでは地震に備えるための記事をのせましたが、今回は活動中に地震が起こった時の対応について考えてみたいと思います。

地震が発生したら・・・

- ①子供と自分の身を守る
(頭を守る。机の下などに隠れる。落下物などに注意する)
- ②安全を確保する
(火の後始末。ドアなどを開いて避難ルートの確保をする)
- ③情報収集・避難開始
(携帯電話・テレビなどで情報収集。非常持出袋などを持って、安全に気をつけながら一時避難所へ)
- ④援助会員と依頼会員で連絡をとる
(安全を確保したら連絡をとり、その後の対応について確認をする)
- ⑤依頼会員に子供を引き渡す

いざという時のための
準備をお願いします！



次回の
更新作業は
2025年5月に！

令和4年度までに入会された方、全員を対象にした更新作業で、924人の方が更新されました。退会者は163人でした。ご協力ありがとうございました。更新をし忘れていた方は、速やかに連絡をお願いいたします。連絡がない場合は退会の手続きをとらせていただきます。(一度退会になりますと再入会の手続きが必要になります。) なお、今までは更新・退会作業を1月にしていましたが、来年度より5月になりますので、よろしくお願ひいたします。

会員数

依頼会員	1465人
援助会員	196人
両方会員	133人
合計	1794人

(2024年3月31日現在)



最高齢の援助会員さんに インタビュー



援助会員 Y さんがファミサポに入会されたのは 50 代後半。午前中は今も現役で食堂を営まれています。現在サポートをしている小学生（女兒）が卒業する時、Y さんもファミサポを卒業されるそうです。後 2 年、どうぞ、お元氣でご活躍くださいね。

入会のきっかけは？

娘が他市で援助会員をしていました。「お母さんは孫の世話も慣れているし、近くに保育園も幼稚園もあるのできっと役にたつのではないか」と言われたのが入会するきっかけとなりました。私は今も午前中は食堂を開いています、午後からは比較的あいているので、近くの保育園や幼稚園に迎えに行き、夕食も提供しています。それも依頼会員さんからは喜んでもらっています。



地域で新たな繋がりが 広がることを！

ファミサポの活動当初は「ずっと泣かされてしまったらどうしよう」「ケガをさせてしまったら…」等の不安が強くありましたが、どのお子さんも人懐っこく、たくさんおしゃべりしてくれて、これは嬉しいサプライズでした！ お世話するつもりで始めたファミサポでしたが、雨が降ったり、私が絆創膏を付けていたりすると、「大丈夫？」と心配したり、励ましてくれて、こちらの方が大きな癒しをもらっているなあ…と思うこともしばしば。

依頼会員さんからの感謝のお言葉も、とても励みになり、地域でこうした新たな繋がりがどんどん広がっていくといいなあと思いました。

（援助会員 H さん）

援助会員 H さんは、3 月で他市に引っ越しされました。新しい場所でも、ご活躍されることを願っています。

ファミサポでうれしかったことは？

今までたくさんの子供のサポートをしてきましたので、外を歩いているとよく子供たちから「ジージ、バーバ」と声をかけられます。（夫も援助会員でした）子供たちは大きくなっているので、こちらがわからなくても、子供の方は覚えてくれていて、声をかけてくれるのは、本当にうれしいことです。

ファミサポで世話をしていない子まで、私たちのことを知っていて、声をかけてくれます。

私たち夫婦は、ファミサポの子供たちも孫と同じように関わってきました。悪い時は悪い！としっかりしましたよ。

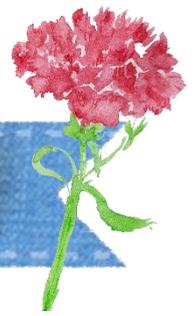
一番、心に残っていることは？

今から 20 年前に預かった男の子は、小学校の高学年までずっとサポートしました。というのもご両親とも帰りが遅く、大人の目があるということと夕食を提供してもらえのありがたいということでした。その子が中学生になった時、制服を着てお父さんと一緒に会いに来てくれたんです。その時は本当にうれしかった！ お母さんも長い間、年賀状を送ってくれました。その子が、今では 26 歳の青年になっています。

たくさんのサポートを
ありがとうございます！



研修会のご案内



【研修会日程表】

開催日	開催時間	テーマ	講師
5月24日(金)	10:15~12:00	★子供の病気とけが	看護師:小野寺 芳子氏
5月30日(木)	10:15~12:00	★子供の健康	小児科医:細井 岳氏
6月3日(月)	10:15~12:00	★児童虐待の現状と課題	家庭児童相談室 職員
6月3日(月)	13:30~16:30	★乳幼児の救命講習	吹田市消防本部 救急啓発グループ
6月7日(金)	10:15~12:00	☆子供の歯のはなし	歯科医:時實 千代子氏
6月19日(水)	10:30~12:00	☆いやいや期の子育て	のびのび子育てプラザ保育士

※ 研修会場は、『夢つながり未来館』です。

※ 研修会の参加には事前の申し込みが必要です。

※ ★印の研修会は援助活動をするための必須講座です。未受講の援助会員及び両方会員は是非ご参加ください。(両方会員で保育希望の方は申し込み時にご相談ください。)

※ 『子供の健康』『子供の病気とけが』と☆印の研修は、のびのび子育てプラザとの共催講座です。

保育人数の関係上、依頼会員の方は直接、のびのび子育てプラザに申し込んでください。

(受付は概ね2週間前からです。)

※ ☆印の研修で大人のみ参加の方は、電子申込みシステムの受付となります。



『乳幼児の救命講習』は、少なくとも5年に一回は受講するようにお願いします。

自転車での活動時のお願い

すいたファミリー・サポートでは、自転車で活動をする場合は自転車保険の加入をお願いしております。また、令和5年4月1日道路交通法の改正により『自転車利用の全ての年齢層でヘルメットの着用が努力義務』となりました。自転車に乗る時には、車両の運転者である自覚と責任を持って、交通ルールと運転マナーを守りましょう。

◎自転車安全利用五則(警視庁ホームページより抜粋)

1. 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
2. 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
3. 夜間はライトを点灯
4. 飲酒運転は禁止
5. ヘルメットを着用

子供を幼児用チャイルドシートに乗り降りさせる時は自転車が倒れないよう安全に！

また、子供を自転車に乗せたまま、その場を離れないように！

日々の自己点検はもちろん、自転車販売店での点検・整備も定期的に行うようにしてくださいね。

安全チェックリスト の確認をお願いします

子供を事故から守るのは大人の責任です

- 1、火災や地震の際の避難場所や避難方法を考えていますか？
- 2、救急車を呼ぶ際に必要となる情報(活動場所の住所、目印となる建物)について把握していますか？
- 3、緊急連絡先(会員間、センター事務局など)を控えていますか？
- 4、家の中での安全防止対策はできていますか？
- 5、危険物(たばこ、ボタン、ハサミ、ポットなど)は子供の手の届かないところにおいていますか？
- 6、午睡中の見守りはできていますか？
- 7、その他
暖房器具の利用の仕方、おもちゃの安全性の点検、空調の管理、手洗いの習慣、外出時は手をつなぐなど。

活動報告書

援助活動に関しまして、翌月 10日までにセンター用の活動報告書の持参、または郵送にて提出をお願い致しております。

郵送料のご負担は厳しいとは思いますが、センター報告には原本が必要とのことですので何卒ご理解ください。

なお報告書の提出が遅れる場合は、活動日時等をお電話でご連絡ください。

その場合は翌月分と一緒に提出していただいても結構です。



アドバイザーが加わりました!

これまで保育園や幼稚園で働く中でたくさんの親子と出会い、一緒に悩み、喜び、勉強させていただきました。園以外での支援の大切さも感じてきました。

そしてこの度アドバイザーのお仕事をさせていただくことになりました。

みなさんの子育てに寄り添い、安心していただけるように尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

(アドバイザー 美濃原 暁)



事前打ち合わせの有償化

昨年 4 月から、事前打ち合わせが曜日、時間関係なく1回 700 円の有償になりました。

事前打ち合わせはお子さんの様子を援助会員さんに知ってもらうための大切な時間です。

依頼会員さん、援助会員さんともに、お互いに聞きたい事、伝えたい事を、忘れることがないように、前もってメモなどをして用意しておくのもいいかもしれませんね。

すいたファミリー・サポート・センター

〒565-0824

吹田市山田西4丁目2番43号

吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館

のびのび子育てプラザ内

Tel・Fax:06-6816-8500



<E-mail>

familysupport@city.suita.osaka.jp

開設時間: 9:30~18:00(月~金)

緊急連絡先

Tel:06-6816-8585

のびのび子育てプラザ

Fax:06-6816-8588